

ツキノワグマ出没に関する注意喚起

出没状況

- 令和7年度 3件(人身被害0件) 4月22日時点
- 令和6年度 162件(人身被害1件 大紀町)
- 令和5年度 40件(人身被害1件 尾鷲市)

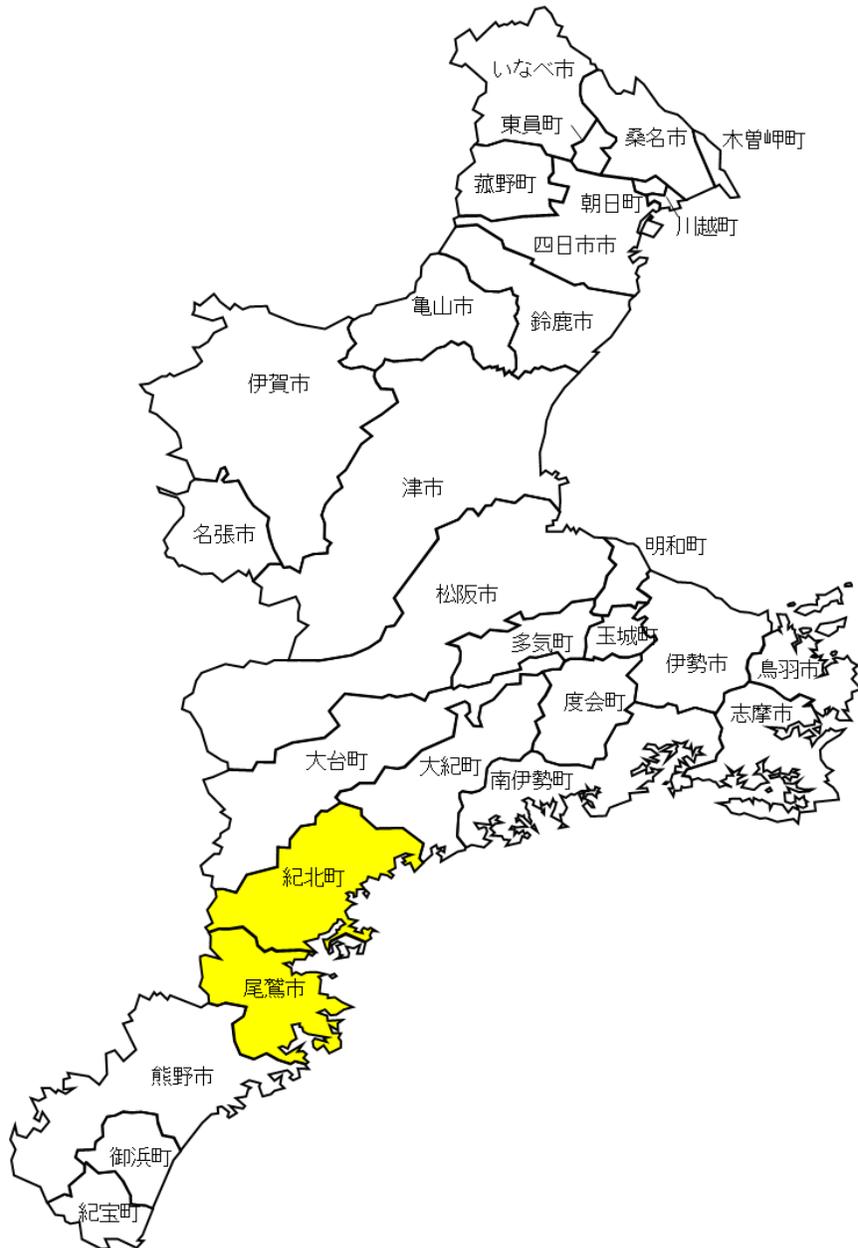
警報

(該当なし)

注意報

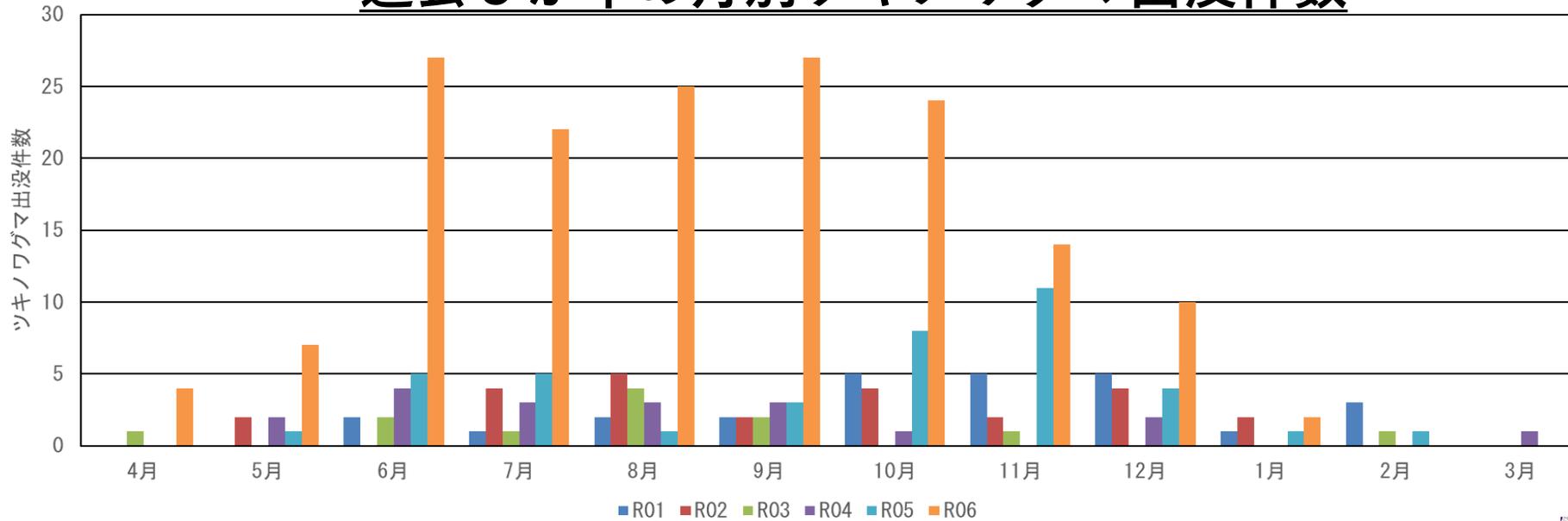
- 発表地域:尾鷲の農林水産事務所管内
(出没件数が過去5年間の平均値の2倍超)
- 期間:尾鷲事務所管内 4/17~6/16

令和7年度初の
アラート発表



ツキノワグマ出没に関する注意喚起

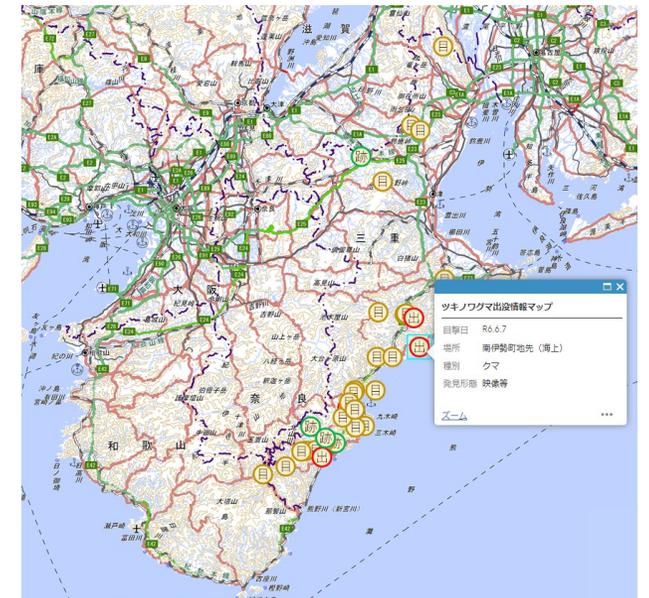
過去5か年の月別ツキノワグマ出没件数



令和6年度は
6月以降に
出没件数が
大幅に増加

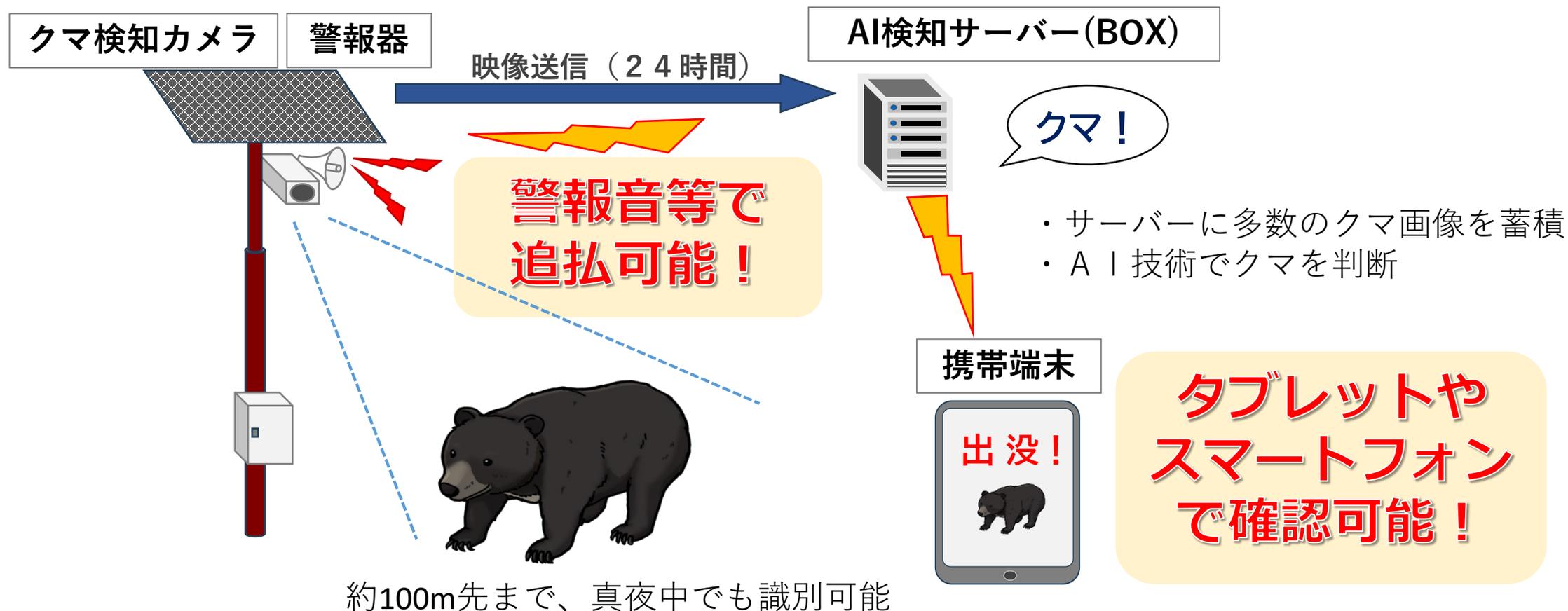
**ツキノワグマ出没情報マップで状況の確認を！
(Mie Click Maps)**

ツキノワグマによる人身被害を未然に防ぐため、
県に寄せられたクマの目撃情報等があった位置を
県ホームページ上で随時更新。



ツキノワグマに関する新たな対策

クマA I 検知カメラによる出没通報システムの整備（モデル事業）

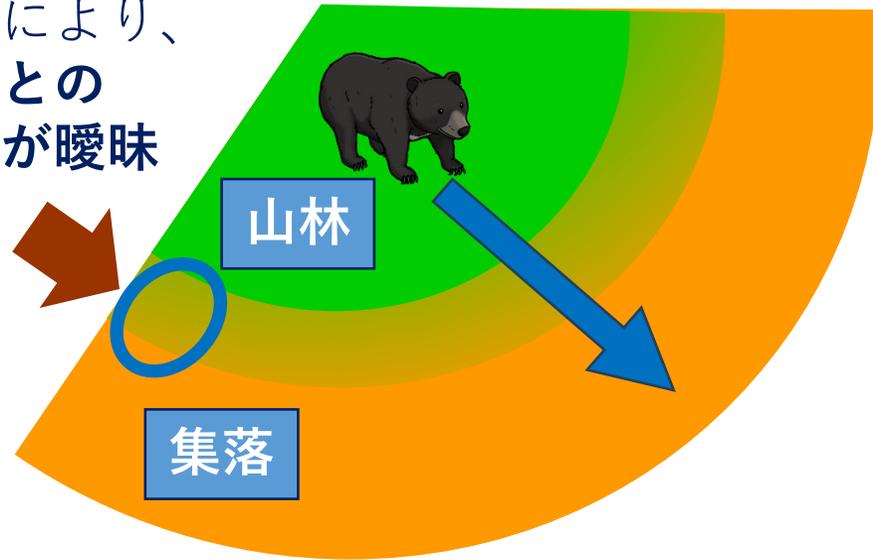


県南部でクマA I 検知カメラをモデル的に導入して効果検証を実施
（令和7年度当初予算：4,769千円）

ツキノワグマに関する新たな対策

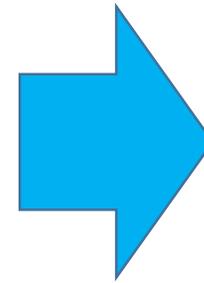
クマを人里に近づけないための緩衝帯整備（モデル事業）

林縁部分の
放置により、
集落との
境界が曖昧



クマが出やすい環境

林縁部分を带状
に刈払い集落と
の境界を明確化
（黄帯部分）



クマが出にくい環境

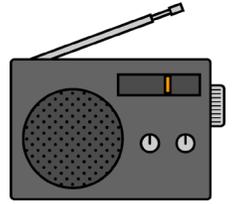
集落の近くの林縁部分において、見通しを良くするための緩衝帯を整備し、ツキノワグマが出没しにくい環境整備を実施

（令和7年度当初予算：1,210千円）

クマからの被害を防ぐために

ポイント1 クマとバッタリ遭遇することを避ける(最優先)

- 音(鈴・ラジオ)や声で自分の存在をアピール
- できるだけ複数人で行動
- 見通しの悪い場所には不用意に入らない



ポイント2 それでも・・・クマに出会ってしまったら

- 大きな声を出さない、背中を見せない、走って逃げない
- 目を合わせたまま、ゆっくりと後退し、その場を離れる
(落ち着いて行動)



ポイント3 万が一・・・攻撃を受けそうになったら

- 首の後ろで両手を組んで、うつ伏せになり防御姿勢を
- クマスプレー(強力なトウガラシスプレー)を噴射





第44回全国豊かな海づくり大会



～美し国みえ大会～

大会テーマ

「受け継ごう 命あふれる 清い海」

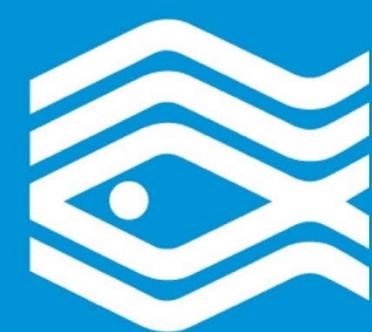
大会**2000日前**を記念し カウントダウンボードを設置

会見終了後、県庁玄関ホールで カウントダウンボード除幕式を実施

設置期間：令和7年4月23日(水)～

大会開催日11月9日(日)まで





第44回全国豊かな海づくり大会



～美し国みえ大会～

大会テーマ

「受け継ごう 命あふれる 清い海」

豊かな海づくりフェスタを開催します！

日時：令和7年5月31日(土)

場所：南伊勢町宿田曾卸売市場

午前の部

(10:30～12:00)

- 大会ナビゲーターの紹介
- 子ども神輿と法被のお披露目
- 海上歓迎パレードのリハーサル
- 記念放流(稚魚放流)
- 餅まき

ほか

午後の部

(12:30～15:30)

- マグロ刺身のふるまい
- 吹奏楽の演奏、ダンスパフォーマンス
- 豊かな海の恵みセリ市
- 浅尾美和さんトークショー
- お楽しみ抽選会

ほか



知事のインドネシア訪問

期 間 令和7年5月5日(月)～9日(金)

目的及び内容

介護・看護団(老人福祉施設協会や事業者、看護系大学)
および経済団(経済団体や企業)とともに訪問

人材確保

- ▶ 保健省、移住労働者保護省、労働省との関係構築
- ▶ 介護人材現地セミナー開催

インバウンド誘客

- ▶ 旅行会社向け観光セミナー開催